

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 140	提案機関名 神奈川県畜産会養鶏部会
要望問題名 神奈川県に適した地域銘柄鶏の飼養管理の確立について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本県の養鶏経営は900万人という消費人口を抱えた有利な都市養鶏として経営を進めています。肉用鶏を用いた生産は本県ではほとんど観られない状況ですが、ここで新しい肉用鶏の種類が増えた事は好ましいことです。しかし、これを効率的に味を落とさずに生産を続けるには、飼養管理、衛生管理の早急な開発が重要です。飼料、鶏舎タイプ、環境、飼料切り替え時期等新鶏種にあった方法を開発することが重要です。 各方面から期待されている本県に適した新しい地域銘柄鶏活用の、早急な飼養管理技術の確立をお願いします。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 地域銘柄鶏の作出を目指した鶏卵・鶏肉の高付加価値化技術の開発（平成24～26年度）		
対応の内容等	当所では地域銘柄鶏の作出を目指して国産鶏の組合せについて試験を実施しているところです。 飼料、鶏舎タイプ、環境、飼料切り替え時期等の飼養管理方法については、上記試験の中で実施していきたいと思っております。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			

